

令和6年10月15日
JA福井県

Joint Action No.6

【ジョイント・アクション】

日増しに秋も深まり、読書の秋、スポーツの秋、そして食欲の秋、楽しみ満載の季節となりました。さて、9月中旬からはコシヒカリの集荷(検査)が始まり、収穫や乾燥・調製・出荷作業にお忙しい毎日だったと思います。本年産米も集荷の終盤となり、コシヒカリの検査状況についてお知らせ致します。

1.コシヒカリの検査状況

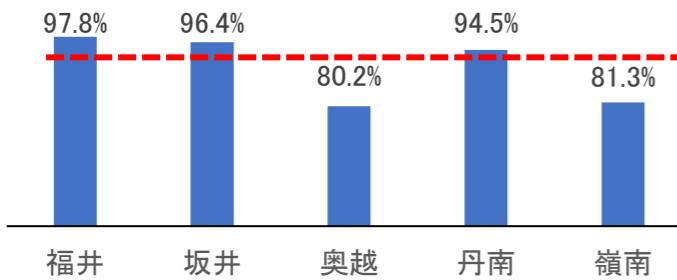
10月9日現在、令和6年産米コシヒカリの集荷(検査)状況は、集荷数量128,633俵、内、上位等級率(1等比率)は91.7%です。各地区のコシヒカリの上位等級率やカメムシ被害の状況について報告します。

①コシヒカリ検査状況(10月9日現在)

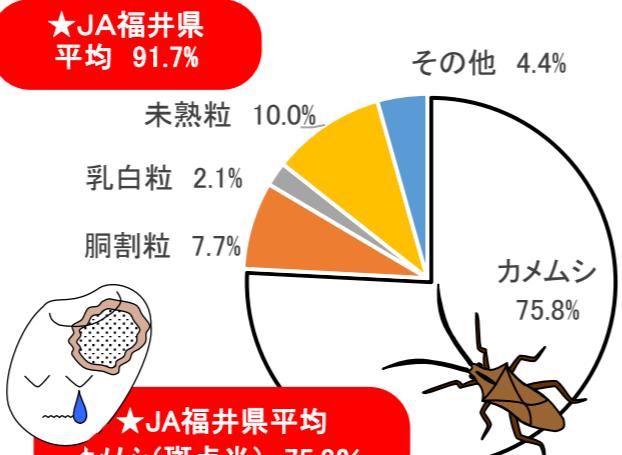
【単位:俵】

区分	1等	2等	3等	計
福井米	111,261	9,102	996	121,359
加工米・備蓄米・輸出米・飼料用米	6,664	520	91	7,275
計	117,925	9,621	1,087	128,633

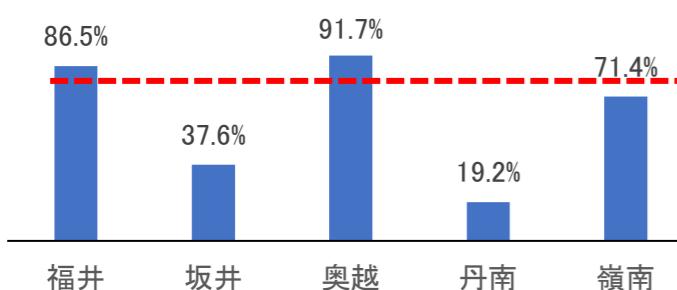
②各地区コシヒカリの上位等級率(1等割合)



③格落ち(2・3等)理由内容



④各地区コシヒカリのカメムシ被害率(被害粒内)



★格落ち理由(2・3等級)

コシヒカリの格落ち理由、No.1はカメムシによる『斑点米』75.8%です。次に、『未熟米』10.0%でした。未熟粒には、青未熟・基部未熟・その他未熟があります。斑点米・未熟米の対策として、カメムシ防除や肥培管理(施肥量)を見直し次年度は全量1等米を目指しましょう。

令和6年産米集荷 『もう1俵運動』展開中!



令和6年産の米づくりと出荷、大変お疲れ様でした。JA福井県では新米集荷『もう一俵運動』を展開中です。保有米(飯米)を確認し余剩のお米がありましたら、JAへ出荷をお願いします。出荷のお問い合わせは、各支店、営農指導員まで

2.お知らせ

①JA農産物ファン拡大事業の実施について

JAでは、各農産物の集荷・販売の強化と併せて、農産物PR(販売促進)活動にも力を入れています。農産物PRは、地域で開催されるイベントにJA福井県ブースを出展して農産物のPRを図ります。今後、開催されるイベントについて案内しますので、是非ご来場をお願いします。



福井米PR

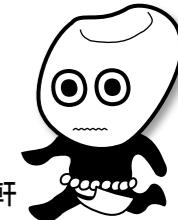
越前ふくいマルシェ：令和6年10月19日(土)・20日(日)

福井県産の農林水産物を集めた特別なマルシェが実りの秋に開催されます。新鮮な野菜や果樹の販売、お惣菜やお弁当を販売するブースやキッチンカー、スイーツコーナーやワークショップなどが軒を連ねて、42ブースが出店します。

JA福井県ブースでは、「ふくいの農と食を楽しく学ぼう！」をテーマにゲームや体験で福井米をPRします。

日時：令和6年10月19日(土) 20日(日) 10:00～16:00

場所：ハピテラス(福井駅西口)



大豆PR

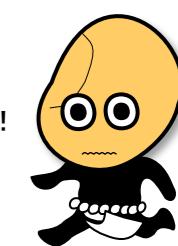
あげフェス：令和6年11月9日(土)・10日(日)

福井県は油揚げ・がんもどきの一世帯あたりの消費金額日本一！油揚げは、福井の食文化の代表、身近な日本一・食ブランド『地味で凄い！！揚げの魅力』をより高めるために、地域と連携して県内外により広く紹介します。

JA福井県ブースでは、油揚げの原料である大豆について、安全・安心な大豆づくりをゲームや体験でPRします。

日時：令和6年11月9日(土) 10日(日) 10:00～16:00

場所：ハピテラス(福井駅西口)



②JA農業融資情報：農業の未来をお手伝いします。

JAの信用担当も農家のみなさんを全力で応援いたします。農家の方がご利用しやすい農業資金をご用意いたしました。農機具の購入や農業用施設の建設、運転資金等でのご利用を検討してみてはいかがでしょうか。保証料負担 原則0円の商品をご案内致します！！



商品区分	金利	ご利用内容	
地域農業応援資金	年0.2% (当初3年間)	設備資金	農機具の購入等、農地取得・改良・造成
		運転資金	農業用施設等の建設、発電・蓄電設備機器の購入
農業近代化資金	年0.0% *注1 (当初5年間)	設備資金	農機具・農舎等の取得・改良・復旧。果樹等の植栽・育成
		運転資金	1,800万円以内の小規模な農地改良等

- 借入対象期間：令和6年12月30日まで *注1: 金利情勢によって金利負担が応じることがございます。
- 詳しくはお近くの支店窓口にお問い合わせください。